

市民ネットワーク・の다가 通信

No. 120

2017年2月

野田市議会議員

小室みえこ

野田市山崎2694 C-302

編集発行:市民ネットワーク・の다가 住所:野田市野田312 代表 鈴木真理子 Tel:7123-6981 Fax:7123-6982
http://www.shiminnetnoda.sakura.ne.jp Eメール shiminnetnoda@chorus.ocn.ne.jp

3月は千葉県知事選挙

前回の知事選挙投票率

野田市は最下位24.01%

今年は、みんな選挙に!!

昨年の東京都知事選挙は大きな話題となりました。今年は千葉県民の番です。さて、千葉県政は・・・

【医療関連】千葉県は全国で2番目に高齢化が進んでいます。しかし、医師、看護師の数は全国45位です。医療ニーズへの対応が遅れています。

【国民健康保険】市民ネットワークが議会で何度も質問してきた国保は、2018年度から「都道府県単位化」が始まります。これまで野田市が保険者として運営してきた国保は千葉県が運営主体となります。つまり国保のお金は県が握ることになります。県が決めた「納付金」を収めることになり、東葛一高いと言われた野田市の保険税はどうなるのでしょうか?大企業の組合健保や中小企業の協会けんぽに比べて所得に占める割合が高い国保が負担増とならないか大きな懸念を抱いています。

【情報公開】民主主義の基本である情報公開は、前堂本知事の時に比べて文

書の開示拒否が続いています。例えば、残土埋め立て計画の資料請求をしたら、黒塗り文書がどつさり出てくる、教科書の審議過程の文書は不存在、定時制夜間高校の給食廃止の審議過程も非公開等々、逆行しています。

【オスプレイの整備拠点機能:木更津】陸上自衛隊木更津駐屯地は沖縄普天間基地から24機が飛来し、陸上自衛隊購入17機のオスプレイが常駐という状態になります。

沖縄ではオスプレイが放つ低周波による騒音被害も深刻です。高江周辺では低周波による被害に引越しを余儀なくされた家族もいます。

オスプレイの「訓練拠点」とされた佐賀空港は、地元住民、漁民、佐賀県知事が反対を表明し国は米海兵隊の訓練拠点使用を断念しました。さて、千葉県森田知事は「国全体の問題であり協力する」と言明しました。

【農林業関連】かつては、農業生産高が全国2位でしたが、年々その順位を下げています。

統計からみる千葉県の評価

【福祉】児童福祉費 44位、社会福祉費 46位、老人福祉費 47位

【教育費】小・中学校費 40位、教育費 45位、公立高等学校費 46位

【医療費】一般病院数 44位、一般診療所数 45位、医師数・看護師数 45位
教育や福祉分野のワーストが多いです。

投票に行きたくありませんか?

議案から

農業委員の公選制の廃止に反対

自治体ごとに置かれる農業委員会の農業委員の選挙による選出を廃止し、公募、推薦を行ない、その中から首長が任命します。マンネリ、固定化していると言われますが、民主主義の基本である公選制の廃止に反対しました。農業委員の他に農地利用最適化推進委員が新設され、①担い手への農地利用の集積・集約化、②遊休農地の発生防止・解消、③新規参入の促進の現場活動を行います。

小室みえこのコメント



耕作放棄地の取り組みは必要ですが、なぜ耕作放棄地が増えてしまうのか?農業委員会の講座に参加した時、質問に立った農家の方は「農地の大規模化や耕作放棄地対策で解決すると思いませんか?なぜ後継者がいないかと言えば、農家では食っていけないからですよ。」と発言されました。この問いに国が応えていないことが問題です。